

(別紙様式2)

## 令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：福岡県  
農業委員会名：上毛町農業委員会

### I 農業委員会の状況(令和2年3月31日現在)

#### 1 農業の概要

単位:ha

	田	畑			計
		普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	919	83			1,002
経営耕地面積	976	60	38	21	1,036
遊休農地面積	2	0.2	0.2		2.2
農地台帳面積	882	169	169		1,051

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	674
自給的農家数	191
販売農家数	483
主業農家数	46
準主業農家数	63
副業的農家数	374

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	504
女性	238
40代以下	37

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	55
基本構想水準到達者	21
認定新規就農者	4
農業参入法人	0
集落営農経営	10
特定農業団体	0
集落営農組織	10

※農業委員会調べ

#### 2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 3年 7月 19日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	14	14
認定農業者	—	8
認定農業者に準ずる者	—	0
女性	—	0
40代以下	—	1
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	8	8	4

\*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

## II 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1,002ha	623.2ha	62.20%
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手等が耕作する農地が分散していることによる作業効率の低下</li> <li>・人農地プランに位置付けられている中心となる経営体への農地集積</li> </ul>		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
625.2ha	627.3	23.5ha	100.34%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地中間管理事業を活用し、人・農地プランに位置づけられている中心となる経営体への農地集積を推進する。</li> <li>・実現可能性のある人農地プランの作成と見直しに取り組む。</li> </ul>
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地中間管理事業を活用し、人・農地プランに位置づけられている中心となる経営体への農地集積を行った。</li> <li>・実質化した人農地プランを作成した。</li> </ul>

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標数値は達成することができた。
活動に対する評価	担い手への集積は相当進んだ。 今後は、実質化した人農地プランのもと、集約化に努めていく。

### Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

#### 1 現状及び課題

新規参入の状況	29年度新規参入者数	30年度新規参入者数	31年度新規参入者数
	0 経営体	0 経営体	0 経営体
	29年度新規参入者が取得した農地面積	30年度新規参入者が取得した農地面積	31年度新規参入者が取得した農地面積
	0 ha	0 ha	0 ha
課題	集積、集約が進んでおり新規参入の農地が少ない。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1 経営体	0 経営体	0%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
0.5 ha	0 ha	0%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	就農支援に関する会議や、就農相談会を開催する。 産業振興課にワンストップ窓口を設置し、就農相談の受付を行う。
活動実績	就農支援に関する会議や相談会の案内を行った。 産業振興課窓口で就農相談を受け付けた。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	課題に沿った目標設定が求められる。
活動に対する評価	可能な範囲で計画に沿った活動を行った。

## IV 遊休農地に関する措置に関する評価

### 1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1004.2ha	2.2ha	0.22%
課 題	農業従事者の高齢化や後継者不足、生産意欲の減退、鳥獣被害による遊休農地が増加している。生産条件が悪いため担い手への集積も進まず、安定的な解消につながりにくい。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

### 2 令和2年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
1.0ha	△2.0ha	△200%

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

### 3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	農地の利用状況調査		24人	4月～8月	9月～10月
調査方法		<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度遊休農地となっている箇所を継続的調査する。</li> <li>・町内を大字ごとに町産業振興課と農業委員が連携して農地利用状況調査をする。</li> </ul>			
農地の利用意向調査		調査実施時期:11月～12月			
その他の活動					
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
		24人	4月～8月	9月～10月	
	農地の利用意向調査	調査実施時期	11月～1月	調査結果取りまとめ時期 1月～3月	
			第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条
		調査数:	筆	筆	筆
		調査面積:	ha	ha	ha
その他の活動					

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標は達成できた。
活動に対する評価	8月の農地パトロールのほか、年間を通して委員が利用状況を注視するなど、発生防止と解消に向けた活動が行われた。

## V 違反転用への適正な対応

### 1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1,002 ha	0 ha
課 題	農地法の理解不足などから違反転用の可能性があるが、より一層の啓発活動が必要だと考えている。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

### 2 令和2年度実績

実 績①	増減(B-①)
0 ha	0 ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

### 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員の日常活動として農地パトロールを実施し、地域の農地利用を一筆ごとに点検し違反転用に対する監視活動を強化し違反者に対し指導を実施する。</li> <li>・7月、8月を強化月間とし、特に監視を強化し農家への指導等を実施する。</li> </ul>
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員、推進委員の日常活動として農地の利用状況を注視し、パトロールにつなげた。</li> <li>・8月に農地パトロールを実施した。</li> </ul>
活動に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農作業時の日常的なパトロールなど委員の活動により違反転用を防止できた。</li> </ul>

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

## VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

### 1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 19件、うち許可 19件及び不許可 0件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	農業委員による現地調査及び添付書類等による書類審査			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	調査結果に基づく許可基準の審議			
	是正措置				
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	19件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録を縦覧に供している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 28日	処理期間(平均)	20日
	是正措置				

### 2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 15件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	農業委員による現地調査及び添付書類等による書類審査			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	調査結果に基づき事業内容及び周辺農地への影響等を総合的に判断			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録を縦覧に供している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 21日	処理期間(平均)	17日
	是正措置				

### 3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		14 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		14 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		法人
	提出しなかった理由		
	対応方針		
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0 法人
	対応状況		

### 4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容	
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 598 件 公表時期 令和3年3月 情報の提供方法：産業振興課窓口及び町のホームページで公表
	是正措置	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 688 件 取りまとめ時期 事案の処理都度 情報の提供方法：公告縦覧
	是正措置	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 1,002 ha
		データ更新：データ修正は随時 公表：インターネットで公表
	是正措置	

#### ※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

## Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉
	〈対処内容〉

農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉
	〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

## Ⅷ 事務の実施状況の公表等

### 1 総会等の議事録の公表

○HPに公表している

その他の方法で公表している

--

### 2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数

0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

### 3 活動計画の点検・評価の公表

○HPに公表している

その他の方法で公表している

--